

北九州市立小倉北ふれあい保育所 指定管理者選定に関する提案概要

団体名： 社会福祉法人 正善寺福祉会

審査項目	
1 指定管理者としての適性について	(1) <u>施設の管理運営（指定管理業務）</u>に対する理念、基本方針 社会福祉法人正善寺福祉会として、①児童福祉法第39条の規定に基づき、保育を必要とする子どもの保育を行い、その心身の発達を図る②入所する子どもの最善の利益を考慮し、保護者とともにその福祉を積極的に増進する③健康・明朗・感謝を基に、無限の可能性をもつ子どもの成長・発達を通して共に育ちあう心を育てる。 (2) <u>安定的な人的基盤や財政基盤</u> 入職後の現任者教育システムを構築しており、安心してキャリアを積むことができる環境を整えている。その結果、職員の定着率が上がり、安定した質の高い保育を提供することが可能となった。乳児専門保育や夜間におよぶ長時間保育実践における、適正な財政基盤の保障のため、今後も行政との協議を重ねていくこととする。 (3) <u>実績や経験など</u> 昭和10年から保育所を運営。昭和23年児童福祉法成立と共に認可を受ける。昭和57年からは市内唯一の夜間保育園の運営を行ってきた。平成11年より、市委託保育所として小倉北ふれあい保育所（乳児部）、（夜間部）を運営。その後指定管理となる。現在、法人として一般保育所・夜間保育所・乳児専門保育所の3施設を運営している。 職員は全員、保育士資格、幼稚園教諭免許、栄養士、調理師等の有資格者である。

2 管理運営計画の適確性	【有効性】 に関する 取組み	(1) <u>施設の設置目的の達成に向けた取り組み</u> 毎年度末、全職員による伝達研修を行っている。理念や方針を再確認するとともに、次年度に向け職員と運営委員会にて事業計画、行動計画や年間行事予定を示し保育内容を検討している。職員の資質・能力向上のため研修システムを構築している。また、未就園の子育て家庭を招待するなど、地域の行事にも積極的に参加し、広く地域に関わっていく。 (2) <u>利用者の満足向上</u> 開所当初からの保護者会を設立しており、保護者を巻き込んだ保育を心がけてきた。 保育への参加や苦情解決等への第三者評価委員の設置を行い、意見、要望、苦情、不満を解決するための仕組みを導入している。過去3年間の利用者アンケートによる 98.47%の高い満足度を今後も維持していくように、子どもと保護者のニーズを受け止め保育や子育て支援に反映させていく。
	【効率性】 に関する 取組み	(1) <u>指定管理料及び収入</u> 入所児を夜間部45名、乳児部30名で試算した。職員配置については、チーム保育推進加算をふまえ、児童及び職員の処遇を変えることなく17時間の長時間保育、夜間保育及び乳児保育を補える配置で作成した。 (2) <u>収支計画の妥当性及び実現可能性</u> 公定価格表より基本分単価を入所予定児童数から収入の見込みを算出した。チーム保育推進加算が含まれるように職員配置をしている。人件費については、令和8年度として俸給表から職員の給与を試算した。

	【適正性】に関する取組み	(1) <u>管理運営体制など</u> 法人として3施設を運営し、理事会、評議員会、監事、理事長、施設長、主任保育士、副主任保育士と担当保育士及び給食担当、事務の管理体制を整えている。苦情解決第三者委員、小児科嘱託医を外部委託している。 職員は全員有資格者であり、それぞれの専門性を生かして職務に当たっており、資質能力向上のために独自の研修システムを構築していることは高く評価されている。 (2) <u>平等利用、安全対策、危機管理体制など</u> すべての関係者が公平に保育サービスを受け、尊重される環境を築くために子ども、保護者、職員の3者が尊重される環境を築いている。地域住民については地域貢献に記した。 夜間におよぶ長時間保育実施園であり、生後3ヵ月から入所児童が過ごす場であることから、安全対策、危機管理に関しては関連機関との連携を図り、細心の注意を行っている。 (3) <u>地域貢献・社会貢献</u> 職員の労働環境の向上に取り組むことで、保育の質は向上した。保育所運営や保育内容はSDGsの達成や環境への配慮への取り組みが十分確認できる。地域団体や大学、および研究所等との連携により、根拠に基づく保育実践をひろく発信し、地域や全国の保育の質向上に寄与している。
--	--------------	--

提案額（千円）

令和8年度	224,827 千円	うち指定管理料 14,850 千円
令和9年度	224,827 千円	うち指定管理料 14,850 千円
令和10年度	224,827 千円	うち指定管理料 14,850 千円
令和11年度	224,827 千円	うち指定管理料 14,850 千円
令和12年度	224,827 千円	うち指定管理料 14,850 千円